

長良川河道掘削現場で見学会



TSの操作方法を学ぶ女性技術者

中部地方整備局や民間企業など受発注者やメーカーなどで構成する建設ICT導入普及研究会は14日、岐阜市の長良川河道掘削工事の現場で建設ICTの見学会を開いた。木曽川上流河川事務所の女性技術者5人を含め約90人が参加。マシンガイダンス(MG)バックホウ(2D)やトータルステーション(TS)の仕組み、操作方法、TS用基本設計データの作成などについて理解を深めた。

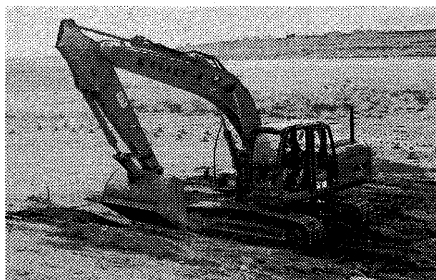
現場は、木曽川上流河川事務

建設ICT導入普及研究会

女性技術者含め90人参加

所が発注した長良川敷田河道掘削工事。掘削土量は約4万立方メートル。松野組が施工を担当し、Mに慣れれば便利。ただ、埋設物Gバックホウ(2D)で掘削作業を行っている。見学会は3班に分かれ、内容直しなど大変だと感想を述べた。

用TSやMGバックホウ、TS・GNSS締め固め管理技術、出来形管理用設計データ作成などの技術を体験した。今回は女性技術者の参加が多かったため、女性だけで班を構成。TSの説明も福井コンピュータの女



MGバックホウ(2D)による掘削作業

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海事 |
| 16. 建設工業 | | |